

あともす

2026/No. 272 1月号

- 今月の話題
原子力防災訓練を実施 …… 1
- こんなことをしました …… 3
- 特別寄稿
羽咋市の文化財 …… 4
- わが町トピックス …… 5
- モニタリング関連 …… 7



迎春

国道159号羽咋道路(四柳町～志々見町) 県道若部千里浜インター線(飯山町～尾長町) 開通式

11月1日、国道159号羽咋道路(四柳町～志々見町区間)と県道若部千里浜インター線(飯山町～尾長町区間)が開通し、関係者や地域住民が出席して開通式が行われました。式典では、関係者や邑知保育園児らによるテープカットとくす玉割りが行われ、新しい道路の完成を祝いました。

開通により、渋滞緩和のほか、物流の効率化や観光面でのアクセス向上も期待されており、産業振興や暮らしの利便性向上につながる大きな役割を担います。(羽咋市)

原子力防災訓練を実施



広域避難先の避難所



オフサイトセンターでの関係機関による合同会議

令和7年11月24日(月・振休)、石川県は国、富山県、市町及び関係機関等と連携し、原子力防災訓練を実施しました。
今回の訓練は、志賀町で震度7の地震が発生し、志賀原子力発電所2号機において、原子炉が自動停止するとともに外部電源が喪失し、すべての注水機能が喪失。その後、事態がさらに進展し放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶという想定で行われました。

この訓練には、約240の関係機関と、能登半島地震後、2年ぶりの参加となる住民を含む約1700名が参加し、原子力災害時の緊急時対応に万全を期すため、オフサイトセンターの運営や住民避難訓練などを実施し、原子力災害への対応体制を確認しました。

オフサイトセンターでは、合同対策協議会を設置し、関係機関等からの情報集約と避難地域や避難方法の決定・指示等の訓練を行いました。

住民避難訓練では、原子力発電所の南東方面に放射性物質が拡散・沈着したとの想定で、志賀町、羽咋市及び中能登町の住民が行政の指示により避難を行いました。能登半島地震の経験を踏まえ、中能登町鹿島地区の住民が、あらかじめ避難に使用する予定の国道159号が使用できないとの想定で、その代替となる氷見市を経由する経路で避難したほか、志賀町の住民が陸路による避難ができないとの想定でヘリコプターを使用した空路で避難するなど、「避難経路の複線化」を取り入れた訓練を実施しました。

さらに、地震により自宅が損壊した場合の指定避難所での屋内退避訓練を新たに実施したほか、県内2カ所と氷見市1カ所での避難退域時検査訓練や金沢市、白山市、津幡町内での避難所開設・運営訓練なども行いました。



避難退域時検査(住民指定箇所検査)



避難退域時検査(車両検査)

各自治体の取り組み

志賀町では、バスによる白山市への広域避難訓練のほか、志賀小学校で放射線防護施設の代替品となるエアテントの展張訓練や避難所における屋内退避訓練を実施し、はまなす園においては要配慮者等の避難訓練を実施しました。また、地震による複合災害を想定し、自衛隊によるヘリコプターや高機動車を使用した孤立住民の避難訓練を実施しました。



①② 自衛隊ヘリコプターによる孤立住民避難訓練 ③ エアテント展張訓練
④ 災害対策本部設置訓練(志賀町)

七尾市では、市のホームページを使って行う広報訓練のほか、災害対策本部設置運営訓練、緊急時通信訓練、緊急時放射線モニタリング訓練などを実施しました。



災害対策本部設置訓練(七尾市)

羽咋市では、災害対策本部の設置、緊急時における通信連絡体制を確認するとともに、テレビ会議や原子力防災システム(NSS)による情報共有訓練をはじめとした訓練が行われました。また、余喜、鹿島路、邑知の3地区から約200人の住民が金沢市への広域避難の流れを実際に体験しました。屋内退避訓練では、邑知中学校で住民の受け入れ訓練を行い放射線防護施設の稼働や、余喜公民館で避難所開設訓練を行うなど、原子力災害時の避難行動を確認しました。



住民避難訓練(中能登町)

中能登町では、災害対策本部を設置し、緊急時における通信連絡体制を確認するとともに、緊急速報メールや防災行政無線放送等による住民への情報伝達訓練のほか、放射線防護施設の稼働や安定ヨウ素剤配布訓練、福祉施設の入所者の避難訓練等を実施しました。

また、能登半島地震での道路寸断を教訓に、代替ルートを用いた津幡町への避難訓練を実施しました。



住民受け入れ訓練
(金沢市立泉中学校)



災害対策本部設置訓練
(羽咋市)

北陸電力(株)の取り組み

北陸電力(株)志賀原子力発電所では、発電所本部の運営訓練を行い、発電所の状況把握や関係機関への通報連絡などの実効性を確認しました。

発電所以外でも、オフサイトセンターへの要員派遣訓練や、原子力施設事態即応センター(原子力本部総本部)の運営訓練、アリス館志賀の来館者の避難訓練などを実施しました。



アリス館志賀の来館者の避難訓練



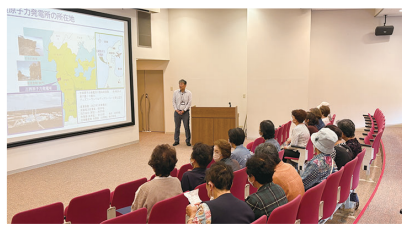
発電所本部(増設緊急時対策所)の運営訓練

能登原子力センターでこんなことをしました

志賀原 見学会

志賀原子力発電所やオフサイトセンター、福浦風力発電所、能登原子力センターなどを見学しました。参加者からは「原子力発電についてとても勉強になりました」や「風力発電が地震に耐えて健在だったので少々安心しました。地震に強い原子力であってほしい。」などの意見がありました。

10月15日(水) はまなすそくさい会(志賀町)



10月23日(木) 末坂シニアクラブ(中能登町)



エネルギー 教育フェア

エネルギーに関するクイズ大会「あともす検定」や吉本芸人「かがくと森田くん」によるサイエンスショーをはじめ緑日や科学工作など、エネルギーや科学について楽しく学べるイベントを実施しました。あいにくの空模様でしたが、多くの方にご参加頂きありがとうございます。

参加者からは「色々なエネルギーのことについて初めて知れて良かったです。」や「今回も楽しかったのでまた参加したいです。」などの意見がありました。また、当日は、志賀町フラワーアレンジメントサークルによるフラワーアレンジメント作品の展示も行いました。

10月26日(日) (同時開催 フラワーアレンジメント展)



菊花展

大小さまざまな菊の
展示を行いました。

11月1日～
9日まで



羽咋市の文化財(五)

獅子舞もレスキューする

神社の被害と祭礼

能登半島地震では、羽咋市でも神社に大きな被害がありました。鳥居が倒れ、灯籠が倒れ、なかには社殿が全壊となり解体せざるを得なかった神社もありました。同時に、祭礼の宮道具を納める倉庫や神輿蔵なども被災しました。これらの解体や片づけに伴い、相談を受けて文化財レスキューを行ったケースもあります。

祭礼の宮道具は、地域の先輩たちが何世代にもわたって苦勞して寄進し、大切にしてきたものですから、地域の愛着と歴史があります。とくに獅子舞用具は、現役で使っているものの以外でも、古いものを練習で使い続けるなどして大切にされています。これらは、羽咋地域の祭礼文化を伝える大切な文化財であり歴史資料です。

相談を受けて神社へ向かい、処分に悩む町会さんには、「祭りはできなくても、獅子カシラなどをザイシヨの会館などで公開してはどうか。実際に使っていた年配の世代と現役の子どもの交流にもなるのでは」などと助言し、できるだけ地域に残してほしいとお願ひしました。

そのうえで、当館に寄贈することで保存を望まれる場合には、「大切な郷土資料として保存・活用させていただきます」とお受けすることにしています。

能登の人々にとって、集落の祭礼は大切な行事です。子どもから年配者まで、ザイシヨで一番のハレの日の熱氣を楽しみ、共有し、分かち合うことができる行事は他にないと思います。

だからこそ、能登の復興には「祭りのチカラ」は欠かせないと思います。祭りの道具はできるだけ救出して保存するべきだと思いました。

救出した獅子舞用具

市内のある神社では、少子高齢化で獅子舞を行うことができず、昭和50年代には中止となり、獅子舞用具が長く神社に保管され続けていました。獅子舞を実際にやっていたことを覚えていた世代もかなり高齢になり、若者世代は、地域に獅子舞があったことを知らない人もいます。

神社で獅子頭や天狗の烏帽子に対面し、言い伝え通り氷見市から伝わった氷見獅子型の獅子カシラで、越中獅子を舞わしていたことが、使っている道具の形態からも確認できました。神社に被害があり、このまま保管するのも良くないと判断し、獅子舞用具を文化財レスキューとしてお預かりし、郷土

資料として写真撮影や計測作業などを行ったうえで、会館などで保管する準備が整えば返却することとしました。

このように文化財レスキューで各地の神社を訪問するなかで、古い獅子舞道具を見せていただく機会も、思いがけずたくさんありました。獅子舞道具は、残していれば、かつて地元で獅子舞があり、人々が集い、にぎやかな祭礼が行われていたことを伝えてくれる大切な地域の文化財だと思います。

獅子舞と文化財防災

羽咋市歴史民俗資料館では、獅子舞調査を積極的に行っています。とくに獅子舞を撮影して映像記録として残すことに取り組み、羽咋市デジタル博物館などで公開しています。

今回の震災を受けて、古い獅子舞道具を郷土資料として保存することも大切ですが、現在行われている獅子舞も映像として記録しておく重要性を強く感じています。

震災後、能登の各地で祭りを従来どおりに開催できず、中止あるいは縮小・簡略化せざるを得ない状況が続いています。獅子舞や祭礼の映像を残しておけば、復活する時に役立ちますし、次世代に地域の記憶として伝えていくことができます。

獅子舞や神社の神事などは、「無形民俗文化財」といいます。文化財レス

キュー事業は、カタチのある歴史資料だけが対象ではありません。カタチのない、無形の文化財も災害が起きる前から映像などで記録し、保存しておくことが、集落にとっての大切な文化を残していく「文化財防災」になると思います。

歴史民俗資料館では、これからも各地の獅子舞の撮影に行きます。その際には、ぜひ受け入れていただきたいと思っています。文化財レスキューへのみなさんのご理解・ご協力をお願いいたします。

(羽咋市歴史民俗資料館学芸員 中野知幸)



レスキューした獅子舞道具

中能登町図書館まつりを開催しました

11月30日に中能登町図書館まつりを開催しました。

昨年からは中能登町生涯学習のついでに合同開催しており、MROアナウンサーの二人による絵本の読み聞かせのほか、釣り堀りコーナー、ボードゲーム体験を行い、参加した皆さんは大人も子どもも、一緒になってイベントを楽しんでいました。

中能登町立図書館には、8種類のボードゲームがあり、小さなお子さんから大人まで楽しむことができます。ボードゲームは、くつろぎコーナーで、図書館の開館中にご利用いただけます。



図書館まつりイベント



ボードゲームコーナー

BIGな福を呼べ!

大きな福笑いとかるたで遊ぼう!

新しい年のはじまりに、図書館で「昔ながらの懐かしいお正月遊び」をみんなで楽しみませんか?

大きな福笑いとカルタ大会を行います。笑顔いっぱいのおとときを、ご家族、お友達と一緒に過ごしてください。

■日時 令和8年1月17日(土)

午後2時から午後3時まで

■場所 中能登町立図書館

コミュニティ広場

(中能登町井田に部50番地)

■参加費 無料(事前申し込み不要)

■お問い合わせ 中能登町図書館

TEL 0767-76-0544



なかのとカルタ

石川県能登島ガラス美術館

市制21周年・財団11周年記念

NON GLASS and GLASS

七美×ガラ美

七尾市は平成16年に旧七尾市と田鶴浜町、中島町、能登島町の合併により誕生しました。能登島町では平成3年にガラス専門の「一県能登島ガラス美術館」が、旧七尾市では平成7年に総合美術館「県七尾美術館」が開館し、30年以上地域の人々に愛されてきました。本展では両館の収蔵品を一

堂に展示し、多様な材質技法を通してガラス芸術の魅力を再発見する試みです。



風に向って/2002年/小林貢 当館蔵



織部舟人物図茶碗/17世紀 七尾美術館蔵(池田コレクション)

■会期 令和8年2月14日(土) ~ 6月7日(日) 予定

※休館日 毎月第3火曜日、4月13日(月)

※設備工事のため2月13日まで休館

■開館時間 午前9時~午後4時30分まで

※4月からは午後5時まで

※入館は閉館の30分前まで

■観覧料 一般800円、大学生350円

※高校生以下無料

■お問い合わせ

石川県能登島ガラス美術館

TEL 0767-84-1175

HP <https://nanao-art.jp/glass/>

石川県七尾美術館

「私たち七尾美術館PR隊!」

「まなざしの先」

2つのテーマを設け、当館所蔵品より51点を紹介します。

「私たち七尾美術館PR隊!」では、昨年の総合学習の時間に、震災で臨時休館が続いていた当館を応援しようと立ち上がった七尾市立小丸山小学校5年生(当時)とのコラボ展示です。児童の皆さんによる見どころ紹介もお楽しみください。



「聖観音像」 高村光雲 (池田コレクション)

「まなざしの先」では、現代絵画を中心に視線や表情が印象的な作品をピックアップ、それぞれのまなざしの先に何があるのか想いを馳せてください。

■会期

12月20日(土)~令和8年2月8日(日)

※休館日: 毎週月曜日(1/12は除く)、12/29~1/3、1/13

■開館時間

午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■観覧料 一般350円 大学生280円

※高校生以下無料

■お問い合わせ

石川県七尾美術館

TEL 0767-53-1500

HP <https://nanao-art-museum.jp>

機具岩・旧福浦灯台 冬のライトアップ

暗闇に浮かびあがる幻想的な風景をお楽しみください。

■期間 3月1日(日) 午後7時～10時

■機具岩



能登金剛の代表的な奇岩の一つである機具岩のライトアップ。機具岩は、伊勢の二見岩によく似ていることから能登一見とも呼ばれ、美しい夕日のスポットとしても知られています。

■旧福浦灯台



日和山と呼ばれる断崖の上にある、現存するものの中では日本で最も古いとされる木造灯台のライトアップ。付近の坂道には石畳が敷かれ、昔ながらの漁港風情が残り、見渡す海は絶景です。

■お問い合わせ 志賀町商工観光課

TEL 0767-32-1111

令和8年消防出初式

令和8年1月10日(土) 志賀町防災公園にて、新春恒例の出初式を開催します。

町消防団16分団と志賀消防署員が集結し、米町川(神代地内)で消防車両による一斉放水を行います。

令和3年から活動し始めた女性団員は、運営補助として参加しています。団員募集中です。地域の消防、安全に興味のある方、消防についてもっと知りたい方は、志賀町環境安全課にお問い合わせください。

■開催日時 令和8年1月10日(土)

午前8時30分から

■開催場所 志賀町防災公園

(志賀消防署横)

■お問い合わせ 志賀町環境安全課

TEL 0767-32-1111

消防団員
募集中です!!



羽咋で素敵な出会い、
見つけませんか?

恋活inはくい

ゆつくり仲良くなれる企画を
いろいろ準備しております!



1対1トークで
しっかりお話し

内容



軽食ビュッフェ
もご用意



簡単!クッキー
デコレーション

※内容の一部が変更になる可能性もあります。

■開催日時

令和8年2月15日(日)

〈受付〉 午前10時30分～

〈開始〉 午前11時～

〈終了〉 午後2時

■場所

羽咋すこやかセンター2F研修室

■参加費

男性 2,500円

女性 1,500円

当日支払い
現金のみ

■対象

男性 30歳～45歳 6名

(羽咋市在住者・在勤者・移住希望者)

女性 30歳～45歳 6名

(住所要件はありません)

■応募締切

令和8年2月6日(金)

(抽選により決定)

■申込

こちらの二次元コードを
読み取って

「いしかわ縁結び

イベント専用サイト」

からご応募ください。

※申込みにあたり、いしかわ縁結びイ

ベントの会員登録(登録無料)が必

要です。

■お問い合わせ先

(社福) 羽咋市社会福祉協議会

TEL 0767-22-9315



志賀原子力発電所周辺の 環境放射線監視結果及び温排水影響調査結果

石川県、志賀町及び北陸電力株は、発電所周辺の環境放射線監視及び温排水影響調査を実施しています。
今回は令和6年4月～令和7年3月の1年間の結果をまとめた「令和6年度 年報」の概要をお知らせします。
環境放射線監視結果については、志賀原子力発電所に起因する環境への影響は認められませんでした。
温排水影響調査結果については、全体として大きな変化は認められませんでした。

I 環境放射線監視(令和6年4月～令和7年3月)

1. 空間放射線

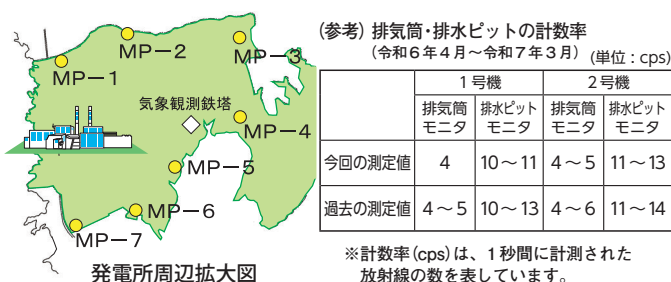
石川県は志賀原子力発電所から30kmの範囲に24局の環境放射線観測局を、北陸電力株は発電所敷地境界に7局のモニタリングポストを設置し、1時間あたりの空間放射線量を連続して測定しています。

今回の測定結果では、最高値が過去3年間の測定結果の範囲を超えた観測局もありましたが、過去の最高値より低いか同程度の値であり、発電所に起因する影響は認められませんでした。

■ 環境放射線観測局(石川県設置)



■ 発電所モニタリングポスト(北陸電力株設置)



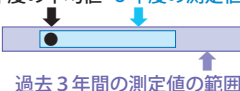
環境放射線観測局

(大町局：穴水町(地図下線))

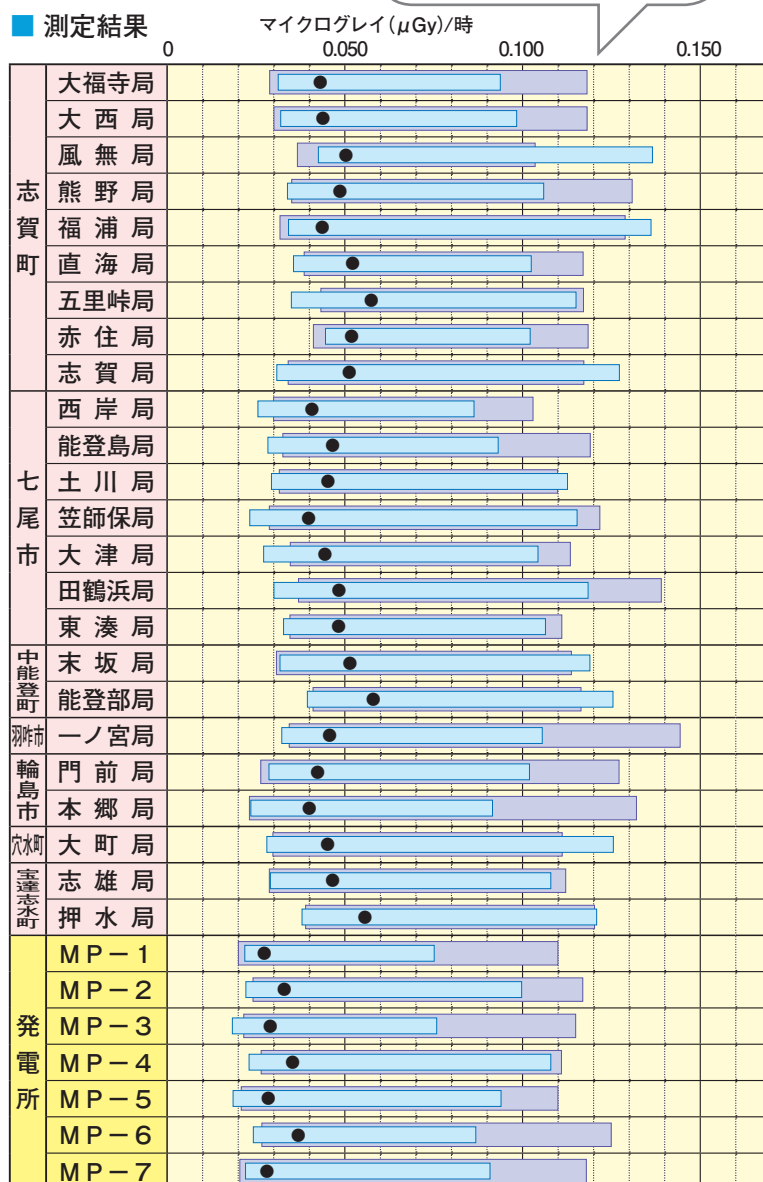
空間放射線、風向、風速などを測定しています。

(グラフの見方)

6年度の平均値 6年度の測定値の範囲



■ 測定結果



空間放射線の測定値について

空間放射線の測定値は、宇宙や地面などからの自然放射線によるもので、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いもありますが、通常、0.020～0.100マイクログレイ(μGy)/時程度です。
日常よく見られる変動としては、降雨による線量率の上昇があり、降雨の場合は0.100～0.200マイクログレイ(μGy)/時程度になることがあります。
空間放射線の測定値の単位には、グレイ(Gy)/時が用いられます。また、小さな値を示すため、通常、100万分の1を示すマイクロ(μ)を付けて表します。
1マイクログレイ(μGy)/時は、100万分の1グレイ(Gy)/時(0.000001グレイ(Gy)/時)を示します。

■ 簡易局

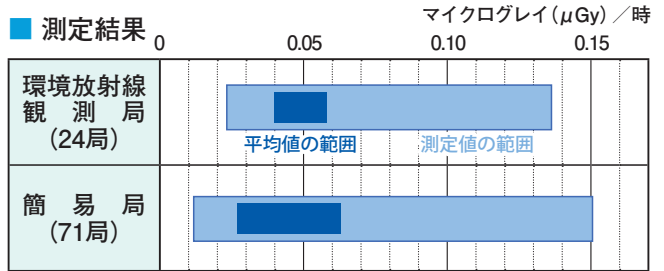
石川県では、環境放射線観測局のほかに志賀原子力発電所から30kmの範囲に71局の簡易局[※]を平成27年度、28年度に設置しました。令和6年度の測定結果は、環境放射線観測局と同程度でした。

※ 簡易局

小型の放射線測定装置により空間放射線を常時測定していますが、風向・風速や降雨量などの気象状況は観測していません。



粟生局：羽咋市



2. 環境試料中の放射能

農畜産物や海産物、水道水などの試料を採取し、これらに含まれる放射性物質（セシウム137、ストロンチウム90、トリチウムなど）の濃度を測定しています。令和6年度の測定結果は、いずれも過去の測定値と同様に低い値でした。

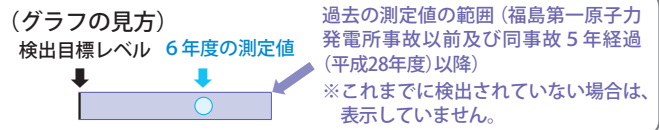
■ 環境試料採取地点 (石川県 令和6年度分)



(参考) 志賀原子力発電所の運転状況
(令和6年4月～令和7年3月)

調査期間中は、1号機、2号機とも運転停止中でした。

■ 測定結果



【セシウム137】		(単位)	0.01	0.1	1	10	100	1000
陸上試料	降下物	ベクレル/平方メートル・月			今回検出されず			
	大気浮遊じん	ミリベクレル/立方メートル		今回検出されず				
	陸水 (水道水、河川水)	ミリベクレル/リットル			今回検出されず			
	土壌	ベクレル/キログラム乾土						
	指標植物 (松葉)	ベクレル/キログラム生			今回検出されず			
	牛乳	ベクレル/リットル		今回検出されず				
	精米	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	野菜 (大根など3種)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	地域特産物 (スイカなど3種)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	海水	ミリベクレル/リットル						
海洋試料	海底土	ベクレル/キログラム乾土			今回検出されず			
	指標海産物 (ホシダマシ)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	藻類 (イワナなど2種)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	貝類 (サザエ)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	魚類 (マダイなど7種)	ベクレル/キログラム生						

【ストロンチウム90】		(単位)	0.01	0.1	1	10	100	1000
陸上試料	陸水	ベクレル/リットル						
	土壌	ベクレル/キログラム乾土						
	牛乳	ベクレル/リットル		今回検出されず				
	精米	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	野菜 (大根など3種)	ベクレル/キログラム生			今回検出されず			
	海底土	ベクレル/キログラム乾土			今回検出されず			
海洋試料	藻類 (ワカメ)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	貝類 (サザエ)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				
	魚類 (チダイなど2種)	ベクレル/キログラム生		今回検出されず				

【トリチウム】		(単位)	0.01	0.1	1	10	100	1000
陸上試料	陸水	ベクレル/リットル						
海洋試料	海水	ベクレル/リットル						

■ 分析装置の例



セシウム137などを測定するゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置

※試料採取期間 令和6年4月～令和7年3月

※陸水のストロンチウム90については、令和元年度から測定を開始しています。

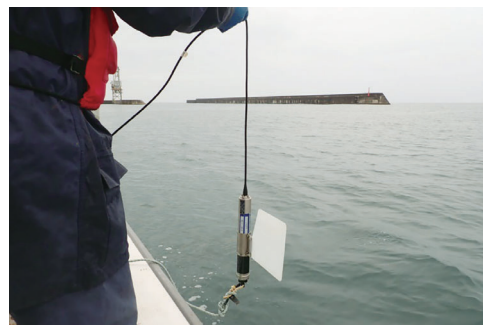
※検出されているセシウム137、ストロンチウム90は、志賀原子力発電所に起因するものではなく、過去の核実験等により環境中に放出されたものです。

Ⅱ 温排水影響調査(令和6年4月～令和7年3月)

1. 水温調査

令和6年度は、1号機、2号機とも運転停止中であり、温排水は放水されていませんでした。

令和6年度の平均水温は、これまでの調査結果と比較すると、春季、秋季、冬季は過去の範囲で、夏季は概ね過去の範囲でした。



流向・流速の測定(センサー部)

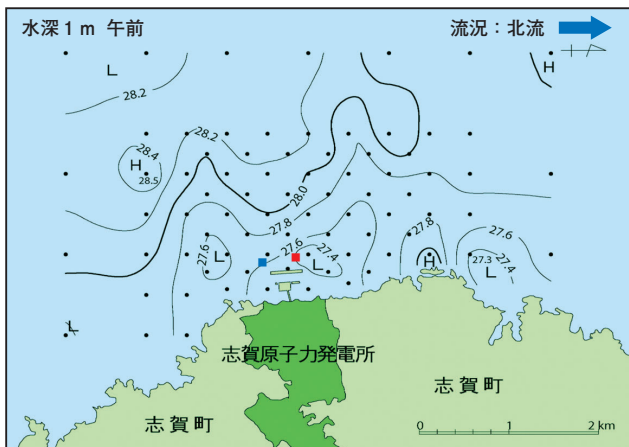
■ 調査結果

● 水深1mの水温分布 (単位:℃)

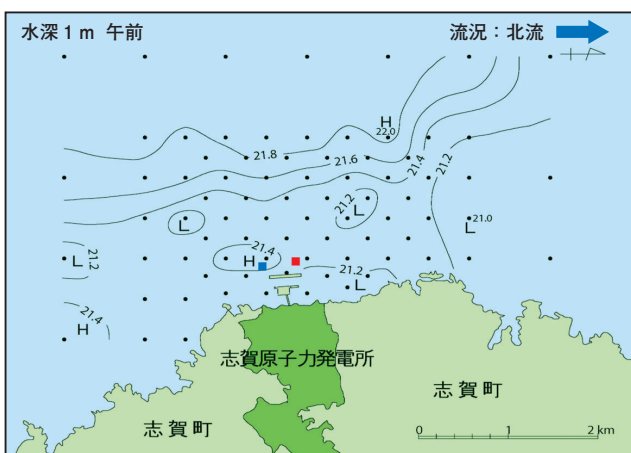
● 春季(令和6年5月28日)



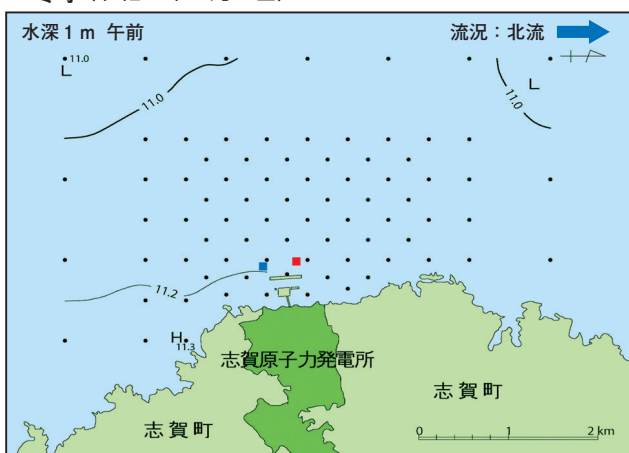
● 夏季(令和6年8月2日)



● 秋季(令和6年10月12日)



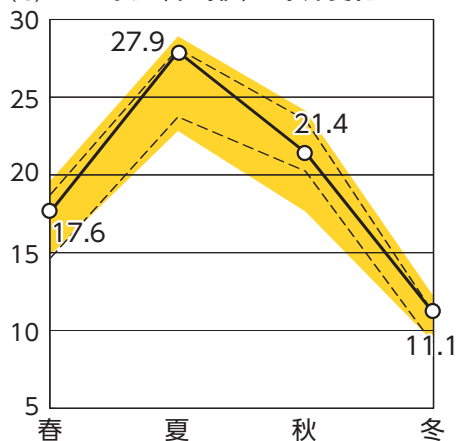
● 冬季(令和7年4月4日)



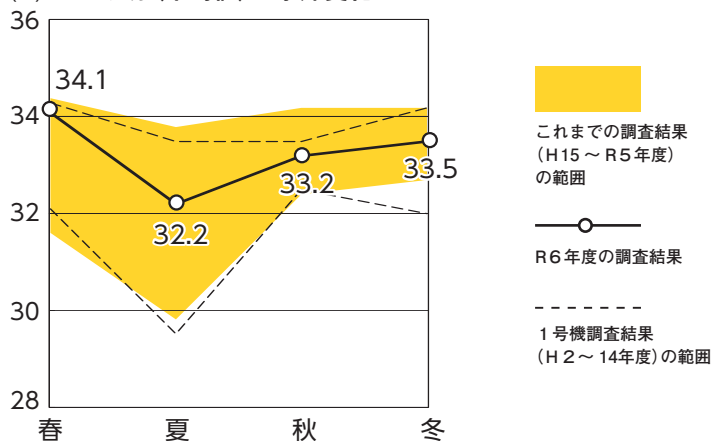
※ ■は1号機の放水口位置、■は2号機の放水口位置、・は水温調査地点を表しています。

● 季節別の水深1m(午前)の平均水温・塩分

(℃) 水温(平均値)の季節変化



(-) 塩分(平均値)の季節変化

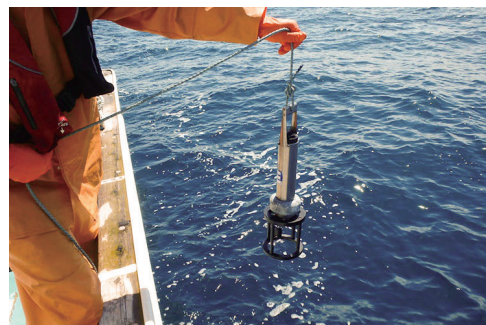


2. 水質・底質調査

海水を対象に水温や塩分のほか、水素イオン濃度や水の汚れの指標であるCODや窒素、リンなどを調査しています。

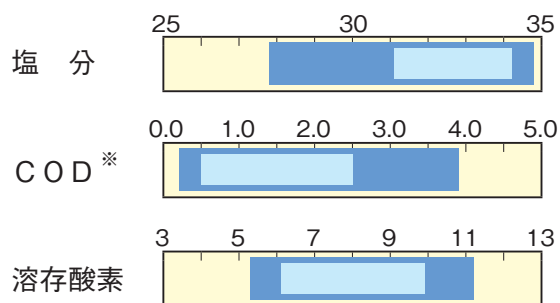
令和6年度の水質は、これまでの調査結果と比較すると、冬季の硝酸態窒素が高かったほかは、ほぼ同程度でした。

底質（海底の土壌）は、これまでの調査結果とほぼ同程度でした。



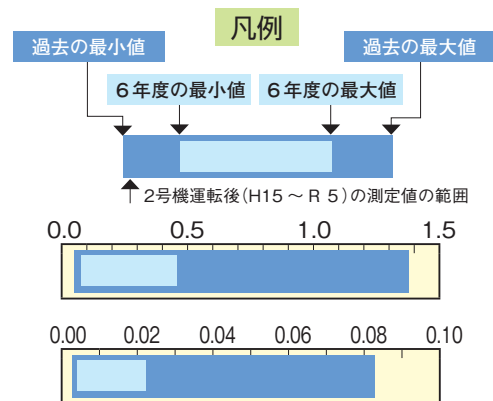
水温・塩分の測定(センサー部)

■ 調査結果 (単位：mg/ℓ ただし塩分を除く)



※ 表層(水深0.5m)、中層(水深5m)、下層(水深20mまたは海底上1m)における最小値と最大値

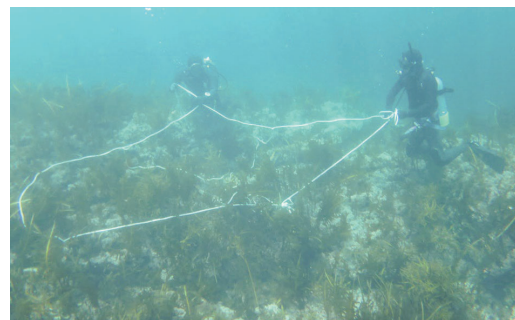
※ COD: 化学的酸素要求量(Chemical Oxygen Demand)



3. 海生生物調査

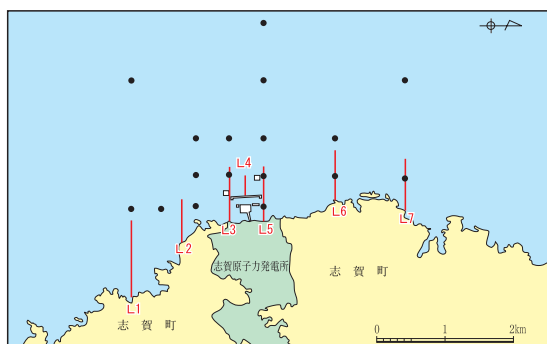
潮間帯生物、海藻草類、底生生物、卵・稚仔及びプランクトンを調査しています。

令和6年度の調査結果は、これまでの調査結果と比較すると、秋季のムラサキウニ、アカウニ、稚仔の平均個体数がやや多く、その他の項目についての出現状況はほぼ同程度でした。



サザエ生息調査の状況

■ 調査地点(サザエ生息調査)



●: 水質調査地点 | : サザエ生息調査測線

■ 調査結果(サザエ生息調査)

調査測線	水深(m)	調査面積(m ²)	調査結果(平均個体数/25m ²)			
			春季	夏季	秋季	冬季
L 1	3～20	125	4.6	2.6	3.2	6.2
L 2	3～20	125	6.8	6.0	5.4	5.4
L 3	3～20	125	3.6	9.4	9.6	6.2
L 4	15～20	50	0.0	0.5	0.0	2.0
L 5	3～20	125	9.8	28.8	4.8	4.0
L 6	3～20	125	14.6	32.8	23.8	7.4
L 7	3～20	125	5.0	16.8	15.4	7.8

以上の内容は、石川県原子力安全対策室ホームページでご覧いただくことができます。
(<https://atom.pref.ishikawa.lg.jp/>)

常設展

絵画、俳句、短歌

定期的に新しい作品に入れ替えています。



会議室の貸出

能登原子力センターには、研修ホール(65名程度)、会議室(35名程度)、小会議室(6名程度)があり、**無料で貸出し**を行っています。スクリーンやプロジェクター、パソコンやマイク、ホワイトボード等もあります。打合せや趣味の作品作り等にご利用ください。お部屋の様子は能登原子力センター HPから確認できます。
(商品販売やフリーマーケット等、営利を目的としたご利用はお断りさせていただきます。)

催し物のご案内

● 来館スタンプラリー

1日1回スタンプを押します。
3個集めたら賞品進呈。

● 館内クイズラリー

館内をまわって3つのクイズに挑戦。
全問正解者には賞品進呈。

● 工作体験コーナー

工作を自由に作って下さい。
持ち帰って遊んで下さい。

通年
開催



おたよりコーナー



9月に原子力センターを見学してからの初めてのアトモス。これまでとは違った目でみました。とても興味深く読むことができました。(志賀町・70代)

表紙の竹見神社の萬燈祭の幻想的な感じがとても素敵でした。(七尾市・60代)

ウランに235と238のタイプがあるのをあともすで知りました。
(中能登町・60代)

あともすクイズはじめてばあちゃんとなりました。少し難しかったけど楽しかったです。(七尾市・10代)

文化財レスキューの記事、何気なく読んだのですか、面白かったです。
(中能登町・30代)

あともすクイズの応えを紙面から探すと自然に内容が理解できます。毎回楽しみにしています。(羽咋市・60代)

あともすクイズ

問題

能登原子力センターは志賀町の何という地区にある？

① ② ③
□ □ □



それぞれの数字の赤枠に入る文字を順に並べると答えになります。

- ① 当広報誌の名称 □ □ □ □
- ② 今回で5回目となる特別寄稿のテーマ
羽咋市の □ □ □ 財
- ③ 令和8年2月15日に羽咋市で開催される「恋活 in はくい」が行われる場所
羽咋 □ □ □ □ センター



前号のこたえ

ノウシユク

とじ込みはがきまたは、右の二次元コードを読み込んで、答えと必要事項を書いて、能登原子力センターまでお寄せください。応募はどちらか1回のみ有効です。正解の方には景品をお送りします。
※応募者多数の場合、抽選で40名の方にお送りします。締め切り **1月31日 必着**



こちらからも応募できます。

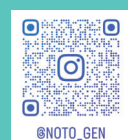


公益財団法人 能登原子力センター

〒925-0166 石川県羽咋郡志賀町安部屋亥の34の1
電話 (0767) 32-3511 ファックス (0767) 32-3512
ホームページURL <https://noto-gen.or.jp>



原子力センター HP



【見学のご案内】

- 開館時間／9時30分～16時30分
- 休館日／毎月曜日(祝日の場合は、その翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館無料(団体・グループでの見学はあらかじめご連絡ください。)



広報誌「あともす」は石川県と志賀町・七尾市・羽咋市・中能登町の委託を受けて公益財団法人能登原子力センターが作成したものです。

(令和7年度 広報・調査等交付金事業)

「印刷用の紙にリサイクルできます」
この広報誌は高精細 340 線で印刷したものです。

